

令和2年度

宇都宮大学共同教育学部推薦入試 I (A) 試験問題

小論文

共同教育学部学校教育教員養成課程教育人間科学系
特別支援教育分野

令和元年 11 月 20 日 (水)
9 時 00 分～10 時 00 分

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 「受験番号」は、解答用紙の受験番号欄に忘れずに記入すること。アラビア数字で可。
3. この冊子には、1 問題 (1 つの設問) があります。乱丁、落丁、印刷不鮮明の箇所があった場合には、申し出ること。
4. 解答用紙は、400 字詰め原稿用紙 2 枚 (両面印刷) です。必ず解答用紙の所定の解答欄に記入すること。所定の欄以外に記入したものは、無効となります。

令和二年度 宇都宮大学共同教育学部推薦入試Ⅰ（A）
特別支援教育分野 小論文

問題 次の文章は、日本の数学者・数学教育者である遠山啓が「遺伝と教育」と題して一九七六年に当時の教育政策に反対して書いたものである。この筆者の考えについて、自分自身が受けてきた教育を具体的に振り返りながら、あなたの考えを八〇〇字以内で述べなさい。

遺伝と教育

(この部分は、著作権の都合上、公開できません。)

(裏面に続く)

遠山啓 「遺伝と教育」
一九七九年

『遠山啓著作集 教育論シリーズ〇 教育への招待』

(この部分は、
著作権の都合上、
公開できません。)